



2023年6月19日

県議会議員 中川ひろし

県の燃料高・物価高予算

LPガス料金 家庭など負担軽減

電気料金や都市ガス（30円/1m³軽減）は、今年1月使用分から負担が一部軽減された一方、県内世帯の約半分が使用しているLPガス（プロパンガス）料金は軽減の対象になっていません。そこで“ガス会社に補助”する事で、**1家庭あたりひと月分限り上限2500円**を軽減（値上がり額の6か月分の50%相当）。申請は必要無く、（早くて9月の）請求書に値引きされた事が表示されます。



飲食店・理美容・クリーニング業・介護施設・病院・公衆浴場・旅館の他、工場の生産ラインではなくオフィスでLPガスを使用している事業所も対象で、申請は必要ありません。軽減額は家庭と同額です。

バス・タクシー燃料費を補助



バス・タクシーの運賃は認可制なので、価格転嫁する事が難しく、県内の地域公共交通の運行を維持し、住民の足を確保する為、燃料費高騰の影響分を支援。1台あたり、路線バス5万5千円、タクシー1万2千円、秩父鉄道へは1両あたり54万千円を補助。

中小企業・個人事業主 CO2 削減補助金



エアコン(空調設備)・冷凍冷蔵設備・ボイラーの更新（15年以上使用した設備。新規や増設は対象外）や、太陽光発電など再エネ設備と蓄電池をセットで設置する中小企業・個人事業主が対象。設置費が30万円以上で1/2を補助。

昨年度の補助金総額（10億3千万円）より増額（14億円）。7月18日申請受付開始。設置工事の発注は補助金の交付決定後でないと、補助対象になりません。

『特別高圧』電力の中小企業 負担軽減

電気料金で一般家庭（低圧）には1kwあたり7円を国費で1月分から補助しています（高圧には3.5円）が、特別高圧は補助対象になっていないので、使用している中小企業・テナントに、高圧への補助と同等分を補助（4～8月3.5円、9月1.8円）。（電力会社から顧客の情報は得られない為）中小企業からの申請が必要。申請は7月下旬以降に開始（申請開始日が決まったら、電力会社・市・商工会議所からPRされます）。県内66工場・2工業団地・2250テナントへの補助を見込んでいます。テナントへは㎡あたりの補助なので、9月分までを一括して送金。工場は4月～6月までの使用量をまず7月に請求でき、以降1カ月ごとに申請するか、9月に一括での申請も可能です。

畜産農家の飼料、酪農家の輸入飼料 購入補助

（牛・豚・鶏肉、鶏卵）畜産農家のトウモロコシなどの配合飼料は、昨年と比べ2割値上がりしています。ウクライナでの戦争前から中国での需要が高まった事が大きな要因で、戦争により値上がりに拍車がかかっています。酪農家の輸入飼料（牧草）は、2年前に比べ6割値上がりしており、それぞれ一部を補助。

●学校の夏休み時、レトルト食品30万食を、県内の子ども食堂・フードバンク団体に提供。市町村内の子どもの居場所活動のネットワーク立ち上げ経費を補助。



市内の中小企業から「今後、倒産が相次ぐだろう」という厳しい経済状況を聞いています。雇用を守る事が今は何より大切なので、大野知事に質問。今回のような補助金を利用できる資金力の



ある中小企業のみならず、厳しい状況にある零細・小規模事業者へ 大野知事

『所得の再分配』が必要だと訴えました。今後実現していきたいと思っています。

子育て家庭応援 フードバンク

物価高の中 夏休みに向け 食品・寄付金 募集中

困窮子育て家庭限定で、子ども236人・親149人の市内109家族に、毎月1～2回、食品・消耗品を2団体が配布しています。食品・寄付金のご協力ありがとうございます。

県議会議員 中川 ひろし

☎ 090-3310-9234 hnkgy@nifty.com FAX 2936-8834

ひろし事務所は毎日11～4時 OPEN 狭山市中央4-25-4

近くに商店街の駐車場があります。

物価高対策など『ひろしHP』・  日々更新中